



2024年2月8日

各位

上場会社名 フジテック株式会社
 代表者 代表取締役社長 原田 政佳
 (コード番号 6406)
 問合せ先責任者 取締役専務執行役員財務本部長 佐藤 浩輔
 (TEL 072-622-8151)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年2月8日開催の取締役会において、2023年8月7日に公表した業績予想を下記の通り修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年3月期通期連結業績予想数値の修正(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2023年8月7日発表)	百万円 226,000	百万円 13,800	百万円 15,500	百万円 15,600	円 銭 200.02
今回修正予想 (B)	230,000	14,500	18,500	17,900	229.40
増減額 (B-A)	4,000	700	3,000	2,300	—
増減率 (%)	1.8	5.1	19.4	14.7	—
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	207,589	11,619	13,332	8,433	106.67

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	前回発表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減率(%)	前回発表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)
日本	85,000	88,000	3.5	3,400	6,300	2,900
東アジア	86,000	79,000	△8.1	4,500	1,700	△2,800
南アジア	27,000	31,000	14.8	3,900	5,000	1,100
米州・欧州	41,000	47,000	14.6	2,100	1,700	△400
小計	239,000	245,000	2.5	13,900	14,700	800
調整額	△13,000	△15,000	—	△100	△200	△100
合計	226,000	230,000	1.8	13,800	14,500	700

2. 修正の理由

売上高は、東アジアでは中国での不動産不況の影響により新設事業が減少しましたが、日本のモダンゼーション工事、南アジアのインドでの新設事業、米州・欧州の米国での新設事業およびモダンゼーション工事が増加しました。また、全体的な円安の影響により邦貨換算額が増加し、前回予想から 40 億円増加の 2,300 億円を見込んでおります。

損益面では、営業利益は、東アジアでは中国での新設事業の売上減少、台湾、韓国での工事損失引当金の増加による影響などで減益となるものの、日本では販売価格改定を含んだ採算改善、南アジアではインドでの新設事業の採算改善などにより、増益となる見込みです。経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は、営業利益の増加に加え、金利の上昇による受取利息の増加などで増益となる見込みです。これらの結果、営業利益は 145 億円、経常利益は 185 億円、親会社株主に帰属する当期純利益は 179 億円にそれぞれ修正いたします。

(注) 上記の業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上